

癌化学療法 投与計画書（新規・変更）

カルテ番号

氏 名

生年月日

性別

病名： 再発難治性多発性骨髄腫

患者本人へ説明した内容：

プロトコル名:DLd(ダラキューロ)療法(3～6サイクル用)

クール目

開始日

次回予定日

身長(cm)

体重(kg)

体表面積 (㎡)

確認事項
□腫瘍量が多い場合は、適宜補液の追加を行う
□デキサメタゾンの総投与量は40mg/週とする。Day8～14、Day22～28の内服については、各期間のうちいずれか1日内服すること。
Day1,2、Day15,16のレナデックス20mg/日は、Day1、Day15に40mg(レナデックス10錠)内服でも可
□76歳以上、BMI18.5kg/㎡未満、コントロール不良の糖尿病又はステロイド療法に忍容性がない、もしくは有害事象を発現した患者に対し、デキサメタゾン20mg/週で投与可

						DAY 1	DAY 2	...	DAY 8	...	DAY 15	DAY 16	...	DAY 21	DAY 22	...	DAY 28	標準投与量
薬品名	プロトコル標準量	投与量	経路	点滴時間・速度	コメント	1月 0日	1月 1日		1月 7日		1月 14日	1月 15日		1月 21日	1月 22日		1月 28日	
1 レブラミドカプセル(5mg)	25mg/body		経口		Corが30～80mL/minの場合は10mg/body内服	○	○	○	○	○	○	○	○	○				25mg
2 レスタミンコーワ錠(10mg)		3錠	経口		ダラキューロ投与1～3時間前に内服	○					○							ダラキューロ 1,800mg
カロナール錠(200mg)		4錠	経口			○					○							
3 レナデックス錠(4mg)	20mg/body	5錠	経口			○	○				○	○						
4	40mg/body	10錠	経口						○(Day8～14のいずれかに内服)						○(Day22～28のいずれかに内服)			
5 ダラキューロ	15mL/body (ダラツスマブとして1800mg)		皮下注	3～5分かけて投与	調製後4時間以内に投与	○					○							

1サイクル： 28日
投与日： ダラキューロ day1,15
レブラミド day1～21
サイクル数： 4回

《注意事項》
1.この計画書は、初回投与までに提出してください。提出のない場合は、混注対象外とします
2.計画を変更する場合は、その都度、計画書を提出してください。

※投薬上の注意などありましたら、ご指示下さい。